

1月号

すみれぐみクラスだより



尚徳福祉会 馬橋保育園

あけましておめでとうございます

新年を迎え、また元気な笑顔がそろふことを嬉しく思います。4月から始まったすみれ組での生活、2ヶ月の休園期間はありましたが、春・夏・秋と季節を終えるごとに心も体も大きたくましく成長してきました。幼児クラスとして新しい環境に囲まれ過ごす中で、『一人一人の思いに寄り添うこと』『生活の中で、自分でできることを少しずつ増やし自信にしていくこと』を大切に保育をしてきました。残り3ヶ月、これまでつけてきた自信を相手への思いやりにかえて、より「心」が成長できるように担任2人たくさん話し合いながら子どもたちと向き合っていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



今月のねらい

- ・友だちの気持ちに気付き、思いやりを持ってかわろうとする。
- ・

☆1月生まれのお友だち☆

4さいになります！！

お知らせ

2月10日、保護者会を予定しています。詳細は、後日お知らせを配布いたします。ぜひ、ご参加よろしくお願ひいたします。

お願ひ

お部屋の大掃除をしました！

12月の終わり、みんなで大掃除をしました。1人1枚雑巾を持ち椅子拭きからスタート。「ぴかぴかだ！」と拭き終わると嬉しそうな子どもたちでした。次はおもちゃや床、窓などお部屋を全部ぴかぴかにすることにしました。雑巾絞りや床拭きなど、初めてで難しそうな姿もありましたが、子どもたちはとても楽しんでいました。最後には「お部屋がありがたうって言うてるよ」と心あたたまる言葉も聞こえてきました。身の回りのものを大切にする気持ち、これからも持っていてほしいと思います。

12月はいろいろな制作をたくさん楽しみました！

遠足に行った馬橋公園にもう一度カメラを持って行き、素敵な写真をたくさん撮りました。園に戻り心の中に撮っておいた写真を絵にしてみました。「カモが電車みたいに並んでいたよね！」「お空が青かったよ！」と思い出しながら絵にしたり「ママも描いたよ」と思い出に自分の思いもたして描いたり…それぞれ満足するまで描ききる姿が見られました。

12月後半には、紙粘土の制作にも挑戦！クリスマスのオーナメントを作りました。柔らかい感触を楽しみながら「ハートにする」「雲にする」と真剣に形を作る子どもたち。次の日、固まってきた紙粘土にすごい！！と感動する姿もとてもかわいらしかったです。様々な感触や、素材を楽しむ経験をこれからもしていけたらと思います。